

授業科目名	社会科学Ⅰ・Ⅱ	開講年次	(Ⅰ) 全学年 (Ⅱ) 2年次以上
サブタイトル	法律・政治・経済の基礎力向上	担当者	菊地 大介
講義概要	<p>【概要】 社会科学は、ほとんどの公務員試験で出題される必須科目のひとつです。試験範囲は中高までの「公民」「政治経済」「現代社会」とほぼ同じであり、大卒公務員の試験ではそれらの知識を復習することと、新しい知識の吸収が求められています。</p> <p>【到達目標】 基本的な知識を理解・吸収し、応用力を身につける。</p>		
履修条件	真剣に、公務員採用試験合格を目指す者。必ず、第1回目の講義に出席すること。		
教科書・参考書	<p>【教科書】 とくに指定しない。毎回の講義で、オリジナルの問題集を配布する。</p> <p>【参考書】 『大卒程度 警察官・消防官 新スーパー過去問ゼミ 社会科学 [改訂第3版]』 『公務員試験 新スーパー過去問ゼミ7 社会科学』(以上、実務教育出版) ※ 新版などが出版される場合があるので、講義の中で指示があるまで購入しなくてもよい。</p>		
授業回数	授業内容		
1	ガイダンス, 法律・政治・経済演習 ①		
2	法律・政治・経済演習 ②		
3	法律・政治・経済演習 ③		
4	法律・政治・経済演習 ④		
5	法律・政治・経済演習 ⑤		
6	法律・政治・経済演習 ⑥		
7	法律・政治・経済演習 ⑦		
8	法律・政治・経済演習 ⑧		
9	法律・政治・経済演習 ⑨		
10	法律・政治・経済演習 ⑩		
11	法律・政治・経済演習 ⑪		
12	法律・政治・経済演習 ⑫		
13	法律・政治・経済演習 ⑬		
14	法律・政治・経済演習 ⑭		
15	法律・政治・経済演習 ⑮		
その他	<p>※ この科目については、単位の認定を行わない。</p> <p>● 後期開講の「社会科学Ⅰ」では、様々な職種の公務員試験の過去問を使って基礎レベルの知識の吸収と定着を図ります。前期開講の「社会科学Ⅱ」では、様々な職種の公務員試験の過去問を使って応用レベルの知識の吸収と定着を図ります。そのため、1～3年生は先に「社会科学Ⅰ」を履修していることが望ましいですが、本講座から始めることも可能です。</p>		